

かもめの里だより

お花見 今年の桜は長く楽しめましたね。みなさんいい笑顔です♪



こいのぼり 中川橋に行ってきました。今年も見事でした☆



こんにちは。相談員の増元です。
 いよいよ5月1日より、新元号「令和」となりましたね。今回は、「令和」の由来や意味について調べてみましたので豆知識としてご覧ください。

「令和」の由来は、「万葉集」の梅花の歌が出典です。「万葉集」とは日本最古の歌集で、何回かの編纂を経て、奈良時代の末期に現在の形になったと言われています。全20巻にもおよぶ万葉集の中には約4500もの和歌が収められています。大きな特徴としては、天皇から一般庶民まで身分を問わずに和歌が選ばれていることが挙げられます。また、万葉集に収められている歌の9割は、五七五七七の短歌となっています。「令和」の出典元である「梅花の歌」は第5巻に収められています。作者は不明となっていますが、大伴旅人（おおとものたびと）ではないかという説が有力だそうです。

初春の令月にして、気淑く風和ぎ、
 梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫す。

上記が「梅花の歌」の本文です。730年、大伴旅人の同僚や友人を招いた宴で「梅に関する和歌」が32首詠まれ、その時の序文としてこの梅花の歌が寄せられたと伝えられています。梅の開花とともに、春の訪れを喜んだ歌となっています。この歌から、新元号「令和」が引用されました。歌の中に「初春の令月」という言葉があります。「令月」とは「何事をするにもよい月、めでたい月」という意味があるそうです。これまでの元号は全て中国の古典が由来となっていました。安倍首相は「令和」に込めた意味について、「悠々の歴史と香り高き文化、四季折々の美しい自然、こうした日本の国柄をしっかりと次の時代へと引き継いでいく、厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人一人の日本人が明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした日本でありたいとの願いを込めた」と語られています。

外務省は「令和」について外国政府に英語で説明する際、「Beautiful Harmony=美しい調和」という趣旨だと在外公館に指示したそうです。「令」を「order=命令、秩序」と訳す外国メディアがあったことを受けた措置ということです。元号という日本にしかない文化を伝えること、漢字の意味を英訳することの難しさを感じる出来事ですね。

「令和」は日本最初の元号「大化」から248番目にあたります。「和」という漢字が元号に使用されたのは過去に20回もあるそうですよ。元号について色々と調べてみるのも面白いですね。

デイサービスNEWS

4月の功労賞

5月の功労賞

- 敢闘賞** 淵川様
率先して壁の作品作りに取り組み、いつも感謝しています。
- Mr.かもめ賞** 藤原様
続けて通われる中、運動やカラオケに一生懸命取り組む姿はまるでかもめの鏡です。
- お手伝い賞** 佐久間様
テーブルの上の紙箱を沢山作成してくださり、助かっています。
- 気配り賞** 水野様
近くの利用者様をさりげなく手助けしてくださっています。

かもめ川柳

無農薬
こだわる私
薬漬け
伊原光江

転んでも
笑いとまらず
お年頃
吉家ヨシ子

新元号
清く進めよ
令和の道
吉田美登里

我が家でも
妻の留守なら
桃源郷
安田清一

受賞者記念写真



行事のご案内 訪問美容・・・5/22・6/26（水）を予定しています。カット・カラー・パーマ予約承ります。
 運動会・・・6/1（土）に予定しております。